

発送費が
また値上がり
かも!?

の今こそ、封入作業から発送料金までを
大幅にコストカット!

封入・発送 パック

印刷から
局出しまで
ワンストップで
おまかせ!

大和写真の

郵便物
発送の悩み
一発解決!

- ★ 封入する枚数が多く残業になってしまう…
- ★ 宛名ラベルの出力&貼り付け作業が大変!
- ★ 誤封入&誤送付などの間違いが心配…
- ★ 郵便局などの配送機関への持ち込みが大変!



宛名
データを
渡すだけ!

印刷&封入

最短で発送!

コストは紙封筒の1/2
開封率UP!



イチ
オシ

OPP封筒

見積り
ご相談は
お気軽に!

素材はポリプロピレン、丈夫で耐水性に優れた透明の封筒で、開封しなくても見えるのが特徴です。
また紙封筒の1/2の低コストにより、発送用封筒として広く利用されています。



広報誌・同窓会報・論文冊子・パンフレット・カタログ・イベント案内などの発送によく使われています。

D-WAVE 5

大和写真工業(株)

本社 高槻支店

大阪府豊中市三和町4-3-1
大阪府高槻市明田町1-12

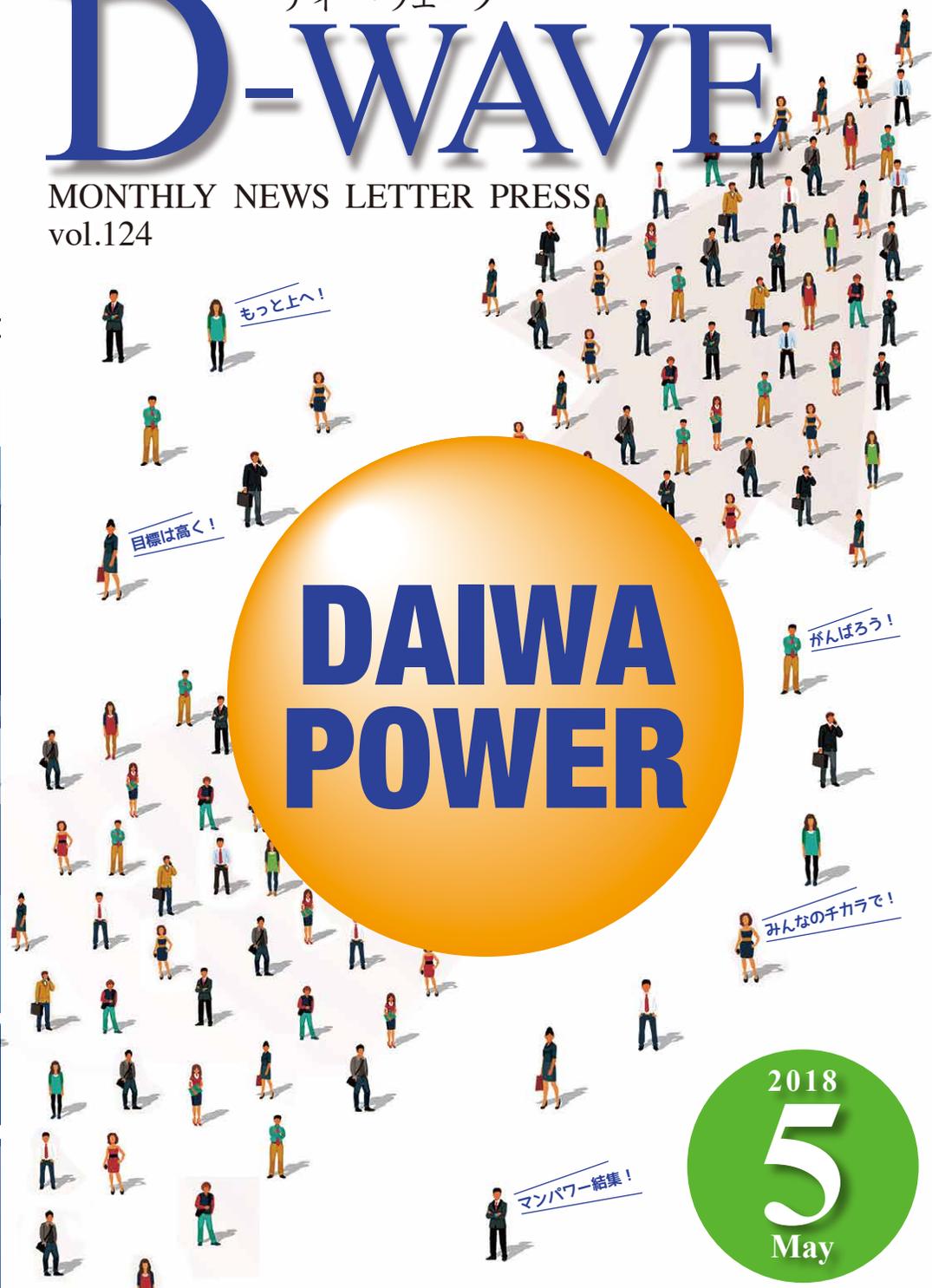
TEL 06-6333-1180(代)
TEL 07-6811-8055(代)

FAX 06-6333-4453
FAX 07-6811-8300

ディー・ウェーブ

D-WAVE

MONTHLY NEWS LETTER PRESS
vol.124



DAIWA POWER

2018
5
May

ココロはひとつで、2018スタート。

5月は当社の新年度。技あり、智恵あり、笑顔あり。今年も新たな目標に向かって、みんなで前進します。

DAIWA STAFF



2018年度 DAIWAのスローガンは「強みを発見し、伸ばす!」です。

私の強みって…何? 今年のスローガンは、あらためて自身を振り返り、さらに伸ばすというのがテーマです。

得意な事は、文句なしの強みです。不得意を強みにできたらバンバンザイです。

みんながその強みをどう仕事に活かせるか。力を引き出しまとめていく各部署のリーダーにその想いを語っていただきました。



これまで当社のスローガンは会社や組織・個人の弱い部分や足りない点を見つけ、そこを全社で改善するような守りのテーマが多かったのですが、攻めという点では実は物足りなさも感じていました。

そこで今期は思い切って発想の転換をし、攻めてみたいと思います。自分の強い部分を見つけ、もっと伸ばしてください! そのかわりあなたの弱い部分には目をつむりますよ! (えーっ、本当?)

諸先輩方からは何という甘い経営、とお叱りを受けますと思いますが、どうせやるならこれくらい徹底的にやらないと…。

社員の皆さんにはこの機会にぜひ自分としっかり向き合い、本当の強みを発見してほしいです。そしてそれをしっかり伸ばすことができれば、自分自身にとっても会社にとっても大きな成長となるはずです。

期待してまっせ!

代表取締役 **鶴井宏尚**

本社
営業部

営業においては自分の強み、会社の強み、お客様の強みを伸ばすことを常に考えています。弊社の強みであるデザイン力+オンデマンド印刷によるスピード力、環境にやさしく開いても勝手に閉じないPUR製本、デジタルサイネージやスマホ対応WEBページ作成等を武器に、お客様の問題解決が出来る提案営業を心掛けていきます。



本社 営業部 部長代理
安部 一哉

高槻支店

高槻支店の強み、それは「チャレンジ精神」。営業として踏み出しにくい新規開拓、ドローン等新しいツールを使った動画と印刷の融合提案、大手競合とのプロポーザル等々普通尻込みしそうな事でも、とにかくやってみる、そんな集団です。

ただ、本社営業のように緻密な計画のもと、行動すると言うのがちょっと苦手。そのせいで勇み足になることも…。その時は、フォローも入れてもらいつつ本支店営業両輪でお客様のお役に立てるよう日々走り回っています。「お役に立てる新サービス・新商品」を常にお届けいたします。

高槻支店 営業部 部長
方山 宏司



BEST SKILL

私の仕事の強みは…「仕事に細かく、慎重な事かなあ?」、作業工程や判断すべき事柄に対して「石橋をたたいて渡る」タイプなので。時にそれがデメリットになる場合もあるのですが(笑)。でも、結構やる事が大雑把な人も多くて「もっと考えて判断したらいいのになあ」と思う事が社内にもたくさんあります。自分の強み(?)を社内で発揮してうさがられない程度に「おせっかい」を焼いていこうと思います。

ちなみに本社営業部門の強みは?

もちろんチームワークです!!

本社 営業部 課長
友田 秀一



印刷課



印刷課は、企画・デザイン・制作されたデータを、印刷から製本・梱包・発送までを行ういわば最終工程です。

一品一様の受注物件に対して、心を込めて仕上げていく事が我々の使命です。手にして頂いたときに感動して頂けるよう、印刷品質、製本品質にこだわりを持って商品にすることが我々の強みであり、常に心がけています。製本ではPUR糊を使用する事で、強度や開きやすさ、環境への配慮を実現。特に記念誌やテキスト・取説に最適です。また、背幅6cmという厚物にまで対応可能です。

これからも益々多様化していくご要望に対応できる現場であり続けるため、チーム全員が努力してまいります。

本社 印刷課 課長
兎玉 淳

画像
情報課

画像情報課はマイクロ撮影とデジタル出力とコピー関連の3つを主体としています。

私たちの強みは、お客様の意見を取り入れ提案して、一番使い勝手の良いデータやコピー・製本を提供していく事です。

今年は更にクオリティアップのため、課全体でもっとお客様の要望を営業から詳しくヒアリングする場所や時間を増やします。そこから常にお客様に喜ばれる提案が出来るように知識を増やし活用法の勉強して努力を続けていきたいと思っています。

本社 画像情報課 主任
和田 努

制作課



クオリティの高いデザイン力、データ入稿での編集対応力、きめ細かい校正チェック。それぞれが我々の持つ強い武器であると自負しております。

今年度はそれらの質を更に高め、動画編集やデジタルサイネージ等のコンテンツ作成、InDesign編集のスピードアップ等新たな技術にもチャレンジしながら、お客様のニーズに対応できるよう、チーム一丸で取り組んでまいります。

本社 制作課 主任
井上 亮介

